



会報

No. 21 (第 1712 回) 2026 年 1 月 28 日 (水) 18:30~

第 2820 地区 **瀬戸隆海** ガバナー 地区行動指針

「時は今 ところ足元 そのことに 打ち込む命 永久の御命」

2025-2026 猪股真純会長 年度スローガン 「踏み出そう！ 夢に向かって」

本日のプログラム

クラブ協議会(5) 前期事業報告及び後期事業計画

会員増強・クラブ管理運営・出席・親睦・プログラム・ニコニコ・
クラブ会報・公共イメージ・職業・社会・青少年・国際・ロータリ
ー財団・米山記念奨学・クラブ戦略各委員会、会計、会場監督

1月14日例会報告(第1711)

◆ 幹事報告

報告者:鶴田 哲男幹事



1. IM 出欠確認の回覧について

令和 8 年 2 月 1 日(日)13:30 会場: クリスタルパレス

2. 地区大会記念親睦ゴルフ大会の参加協力について

令和 8 年 4 月 20 日(月) 会場: 水海道ゴルフクラブ

申込は 2 月末までですが、先着順となっておりますので早めに申込み
ください。

3. ガバナー事務所より、「職業奉仕月間リソースのご案内」が届いております。

メールを転送しておりますので、ご確認ください。

4. 東海那珂 RC 定款・細則の改訂について

2025 年手続要覧の発刊に伴い、定款・細則が改訂されます。

猪股会長が検討用の改訂表を作成しております。回覧およびメールで送付いたしますので、ご確
認ください。なお、本件は 2 月の理事会にて審議予定です。

5. 若草園からクリスマス会への御礼状が届いております。先週のチルドレンズ・ホームの礼状と一 緒に回覧しています。ご一読ください。

鶴田 哲男幹事

◆ 出席報告

報告者:出席委員会 中野 修生委員長

2026年1月14日 例会

会員数	出席免除者数	対象会員数	出席者	欠席者	出席率 (%)
34	2 内出席 2名	34	23 ズーム参加 2名含む	11	67. 6

出席免除者(敬称略):下線は例会 出席

高橋 昭、瀬谷 利雄

◆ ニコニコボックス

報告者:ニコニコボックス委員会 大牟田 弘文委員長

氏名	よろこびの言葉
猪股 真純	地区職業奉仕委員会安総括委員長、本日はお越しいただき、有難うございます。卓話、よろしくお願ひいたします。
大牟田弘文	1月14日は「い(1)い(1)よ(4)」の語呂合わせで、「ほめ言葉カードの日」です。今日はご家族や職場の仲間を褒めて、感謝の気持ちを伝えましょう。
佐藤 広道	誕生日のお祝い、ありがとうございました。
高橋 昭	本年もよろしくお願ひします。
高橋 琢	地区職業奉仕総括安委員長、本日の卓話、宜しくお願ひ致します。

◆ 月間テーマ卓話 職業奉仕委員会 (高橋琢委員長)

職業奉仕委員会総括委員長 安 圭一 様 (水戸 RC)

テーマ: 「職業奉仕と四つのテスト」



高橋 琢委員長



安 圭一職業奉仕
総括委員長

当クラブの職業奉仕委員会高橋 琢委員長から、本日のお客様、職業奉仕委員会総括委員長安 圭一様をご紹介いただき、安 圭一様より、「職業奉仕と四つのテスト」と題して、昨年年に引き続き、卓話いただきました。

職業奉仕はロータリーの核心であり、「ロータリーの基本理念」の第2項に掲げられ、職業上の高い倫理基準を奨励し育むことが求められこと、「四つのテスト」は決して事業の倫理基準や商道徳を高めることを目的に作られたものではなく、倒産の危機に瀕していた調理器具メーカーを再建させるために作られた、極めて現実的な基準だということ、職業奉仕は「ロータリーの樹」の幹の部分に当たること等、職業奉仕がとても重要でかつ非常に奥深いことを丁寧に分かりやすく卓話いただき、大変勉強になりました。安 圭一職業奉仕総括委員長殿、有意義な卓話をいただき、どうもありがとうございました。

安 圭一職業奉仕総括委員長卓話「職業奉仕と四つのテスト」の資料の一部です。

「奉仕の理念」(The Ideal of Service)

「決議23-34」はロータリーの奉仕の理念(Ideal of Service)を確定した唯一の公式ドキュメントです

コリンズ シェルドン

ロータリーは人生哲学であり、利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のため奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである

これは、「超我の奉仕」(Service Above Self)の哲学であり、
「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」
(One Profits Most Who Serves Best)

という実践的な倫理原則に基づくものである。
(手続要覧 2022)

職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるものです。

高い倫理基準の実践を通じて高潔性を推進することは、ロータリアンとして不可欠の要素です。その中で生まれたのが、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」の2つであり、職場や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。

9

2. みんなに公平か
Is it fair to all concerned ?

「fair」は、「公平」ではなく「公正」

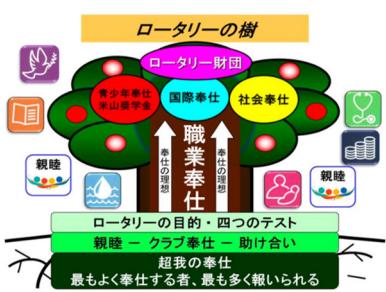
「concerned」は、「四つのテスト」を商取引に限るか否かで、「取引先」と考えるか、「みんな」でよいか、解釈が変わる

この四つのテストは、決して事業の倫理基準や商道徳を高めることを目的に作られたものではなく、倒産の危機に瀕していた調理器具メーカーを再建させるために作られた、極めて現実的な基準だということです。

四つのテストは、徐々に同社のあらゆる面における指針となっていき、ディーラーや顧客、そして従業員の間に、同社に対する信頼と好意が生まれることになりました。四つのテストは、社風の一部となり、やがて、クラブ・アルミニウム社に対する信望は高まり、財政の改善に寄与することとなったのです。

12

13



ロータリーの樹

ロータリー財団

青少年奉仕
米山奨学会

国際奉仕

社会奉仕

職業奉仕

親睦

ロータリーの目的・四つのテスト

親睦 - クラブ奉仕 - 助け合い

超我の奉仕

最もよく奉仕する者、最も多く報いられる

* 『ロータリーの樹・2008』を一部修正いたしております。

職業奉仕は倫理規範！

職業奉仕とは、ロータリアンにとっての倫理規範である。

ロータリアンの活動（職業）に常に意識するべき、指針であり、それに従った行動をすることが大切。

社会のリーダーとして様々な場面で活躍しよう！

19

22



安 圭一職業奉仕総括委員長卓話時の会場の様子

クラブ協議会 ◆2025-26 年度 前期事業報告及び後期事業計画◆

会員増強委員会

2025-2026 年度 会員増強委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 大越正彦

副委員長 目黒伸也

委 員 石井秀明、鈴木正人、瀬谷利雄 計5名

【前期事業報告】

1. 前期に於いての委員会活動としての主たる活動内容としましては、
 - ①地区委員の外部卓話招聘(9月3日地区会員増強委員長 熊木善一様)
 - ②地区クラブ奉仕研究会参加(11月2日ホテル日航つくば)
 - ③会員増強家庭集会の開催(11月26日)滝坂寮にて夜間開催
2. クラブ会員純増目標 3名ですが前期末時点で純増 2名。(今年度新規入会3名、退会者1名)

【後期事業計画】

1. 会員増強活動の継続
 - ・会員増強家庭集会の実施
 - ・入会勧誘チラシのバージョンアップ等修正を含めた検討と配布
 - ・入会候補者情報カードの活用により情報の収集と継続勧誘への資料整理
 - ・通常例会を含め、親睦活動移動例会等への入会候補者の積極的なご招待
 - ・入会候補者との個別懇親会等を推奨しロータリーの PR
2. 会員増強は例会を含めた楽しく有意義なロータリー活動が最初のステップと考えます。居心 地のよいクラブ作り、他に自慢できる奉仕活動の共有の為に、各委員会との情報交換を積極的に実施していく。
3. 年度末クラブ会員純増目標3名。(後期目標1名以上)



(2019年6月14日 RI 公式発表)

(2025年7月末現在)

クラブ管理運営委員会

2025-2026 年度 クラブ管理運営委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 目黒 伸也

各委員長 中野 修生 (出席)

石井 秀明 (親睦活動)

藤田 明英 (プログラム)

大牟田 弘文(ニコニコボックス)

【前期事業報告】

猪股会長の年度テーマ「踏み出そう 夢に向かって」を念頭に、各委員会において計画したロータリー活動を会員の皆様の協力のもと進めております。

【後期活動計画】

各委員会と連携し、魅力あるクラブづくりを継続すると共に出席率の向上、会員の増強、退会者の抑止を図っていきます。

Committee composition

2025~2026 年度 クラブ管理運営委員会構成

員会	委員長	副委員長	委員		
クラブ管理運営	目黒 伸也				
出席	中野 修生	浦澤 精乗	海老澤 康徳	原嶋 俊彦	鹿志村 雅男
親睦活動	石井 秀明	島田 智和	大貫 博光	空 英俊	大森 龍一
			大牟田 弘文	清水 繁	佐々木 良一
			瀬谷 雄一	高橋 昭	中野 修生
			海老澤 康徳	飯塚 長	鹿志村 雅男
			原嶋 俊彦		
プログラム	藤田 明英	佐藤 広道			
ニコニコボックス	大牟田 弘文	厚見 和則	空 英俊	佐藤 誠	瀬谷 利雄
			飯塚 長		

出席委員会

2025-2026 年度 出席委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 中野 修生

副委員長 浦澤 精乗

委員 海老澤 康徳、原嶋 俊彦、鹿志村 雅男 計5名

【活動方針】

猪股会長の年事テーマに則り、会員相互の友情と親睦を深めるため、奉仕活動を含む各種ロータリー会合(例会・地区大会・IM・家庭集会・国際大会)への会員の出席を奨励し、出席状況を記録するとともに、出席率向上を図ります。

【前期事業報告】

全会員のロータリー会合(例会・地区大会・IM・家庭集会・国際大会)や、奉仕活動を含む諸会合への出席状況を記録し、出席を奨励し出席率向上を図るべく、出席率を会報に掲載し、周知に努めました。

- 例会出席率 90%を目標にしましたが、前期平均で 80.65% (昨年度と同程度)となつており目標に届きませんでした。
- 例会毎の出席報告を行い、出席数、出席率を表に纏め掲載しました。
- 例会時に zoom 参加者を確認し、参加者数にカウントしました。
- 地区大会や家庭集会など、ロータリー会合への参加者を登録・記録し、メークアップカウントしました。

月間出席率

例会 年月	第1例会 (出席者数)	第2例会 (出席者数)	第3例会 (出席者数)	月間平均 (月末在籍会員数)	地区平均
2025年 7月	90.63% (29人)	82.35% (28人)	75.76% (25人)	82.91% (34人)	
8月	73.53% (25人)	70.59% (24人)	100.00% (33人)	81.37% (35人)	
9月	79.41% (27人)	70.59% (24人)	100.00% (35人)	83.33% (35人)	
10月	63.64% (21人)	78.79% (26人)	66.67% (22人)	69.70% (35人)	
11月	72.73% (24人)	100.00% (35人)	63.64% (21人)	78.79% (35人)	
12月	73.53% (25人)	60.61% (20人)	100.00% (33人)	87.78% (35人)	
半期平均				80.65%	

【後期事業計画】

- 前期に引き続きクラブ例会への出席率はメークアップを含め 90%を目標とします。
- 出席率の低い会員には出席を促すご案内をします。
- 年間出席率 90%以上の会員には記念品を贈呈します。
- zoom によるロータリー会合参加も出席とします。

親睦活動委員会

2025－2026 年度 親睦委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 石井 秀明

副委員長 島田 智和

委員 大貫博光、空英俊、大森龍一、大牟田弘文、清水繁、佐々木良一

瀬谷雄一、高橋昭、中野修生、海老沢康徳 計12名

【活動方針】

猪股会長の本年度スローガン「踏み出そう！夢に向かって」を実践できるように移動例会を企画し、楽しい例会を心掛け、会員とご家族の皆様に喜ばれるよう努めてまいります。

【前期活動実績】

1. 納涼例会 9/24 テラスザガーデン 「ワインデマミ」
2. 観月例会 11/19 クリスタルパレス 「浜ユウスケ」
3. クリスマス例会 12/24 クリスタルパレス 「関仁美さん達による音楽会」
4. 賀詞交歓会 1/7 鰻亭
5. 飲みにケーション 8/27 原電滝坂寮 講師 清水繁会員

ご案内が遅れたことや、当日予定外のハプニングもあり、賑やかな段取りでしたが、終わってみれば、それなりの形になったのかなと反省しながら、自分を慰めました。

反省点を踏まえ、後期はスムーズに計画を進めて行きたいと思います。

【後期事業計画】

6. 観桜例会 4/22 未定
7. 会長幹事慰労会 6/24 ウエストヒルズ(予定)
8. 飲みにケーション 3/18 原電滝坂寮(予定)

会員誕生日 クオカード

ご夫人誕生日 お花

バレンタイン お菓子

観桜例会は、お客様の招待(山田村長)もありますので、早めに計画し、皆様にご連絡致します。

プログラム委員会

2025-2026 年度 プログラム委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 藤田 明英

副委員長 佐藤 広道 計2名

【前期事業報告】

1. 会長方針に沿ってプログラムを作成し、各委員会の計画が円滑に実行されるように四半期ごとに理事会の承認を得て実施しました。
2. 会長、幹事、各委員会委員長と協議し、適宜変更しながら計画を遂行しました。
3. 適宜に外部卓話を取り入れ、会員相互の親睦を図り友情を深めることが出来るプログラム構成に努めました。
4. (主な行事)
 - ・ガバナー公式訪問
 - ・ロータリーの森整備
 - ・月間テーマ卓話、会員卓話
 - ・外部卓話
 - ・親睦例会(納涼、観月、クリスマス例会、賀詞交換会)
 - ・飲みニケーション(1-5会)

【後期事業計画】

後期についても各委員会と協力して計画が円滑に進めます。

また、適宜に外部卓話を取り入れ、柔軟にプログラム調整を行います。

(主な行事)

- ・月間テーマ卓話
- ・IM
- ・新入会員卓話
- ・名誉会員卓話
- ・外部卓話
- ・移動例会(観桜例会、会長・幹事慰労会)

2026年2月

日	月	火	水	木	金	土
2月1日 ● 13:30 第2分区IM	2	3	4 ● 12:00 理事会 ● 12:30 国際奉仕委員会	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18 ● 12:30 外部卓話：小島	19	20	21
22	23	24	25 ● 12:30 新入会員卓話：	26	27	28

東海那珂ロータリークラブ
予定は (GMT+09:00) 日本標準時のタ
Google カレンダーに追加

例会・イベントスケジュール(2026年2月)

Google カレンダー

ニコニコボックス委員会

2025-2026 年度 ニコニコボックス委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 大牟田 弘文

副委員長 厚見 和則

委員 空 英俊、佐藤 誠、瀬谷 利雄、飯塚 長 計6名

【前期事業報告】

- ・日頃の皆様のニコニコボックスへのご協力に感謝申し上げます。
- ・ご協力いただきました際の「よろこびの言葉・エピソード」は、感謝の気持ちを込めて例会時に紹介させていただき、会報に掲載させていただきました。また、各例会では当日例会の内容をアピールするA5 サイズの掲示板を設置させていただきました。
- ・上期(7月～12月)の中間報告としましてニコニコの合計額は、¥ 481,386 円となりました。年間予算額を120万円としておりまして、約40%の達成率となっており、折り返しとしては残念ながら目標より少ない状況となっております。



【後期事業報告】

1. 理解促進

会員の皆様のご協力が得られますよう、特に、新しく入会された方にもニコニコボックスの意義、必要性をご理解いただけるよう努めます。

2. よろこびの言葉の紹介

ご協力いただきました際の「よろこびの言葉・エピソード」は、継続して感謝の気持ちを込めて例会時に紹介し、会報に掲載いたします。

3. 協力状況の報告

会員の皆様には、適時、ご協力の状況について報告いたします。

また、ニコニコはその性質上例会出席の会員様に頼ることとなります。後期におきましてもニコニコを前期以上にご協力頂きたく思いますのでよろしくお願ひいたします。

クラブ会報・公共イメージ委員会

2025-2026 年度 クラブ会報・公共イメージ委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 桐嶋 健二

副委員長 石井 秀明

委員 大牟田 弘文、佐々木 良一、原嶋 俊彦 計5名

【前期事業報告】

1. クラブ運営に係る資料保管(会報、現況報告書、写真、その他)をすべてクラブのドライブに保存すべく整理し保管中です。
2. クラブ HP の維持管理(新年度内容更新及び会報掲載)を行いました。
3. 毎月第一例会時を目途に「ロータリーの友」誌の代表的な記事を紹介し、同内容を会報にも掲載しました。
4. 適時に Facebook の維持・更新(主に猪股会長)を行いました。
5. 公共機関へ「ロータリーの友」誌の寄贈及び東海村立図書館と那珂市立図書館へ「ロータリーの友」誌(英語版)を寄贈しました。
6. 例会毎にクラブ会報を発行しました。クラブ会報は、例会参加者以外にも例会の状況が伝わるよう、前回例会の内容を掲載しました。
7. 前年に続きペーパーレス化を推進し、ホームページ掲載を継続します。
8. 委員で会報作成を分担し、会報作成スキルを広めるようにしました。

【後期事業計画】

1. 前期に続き、会報発行を中心に広く会員へ発信します。
2. SNS フォロワー数の増加を目指します。
3. 前期に続き、会報作成スキルを有する人材を育成します。

BULLETIN

クラブ会報



2025年01月14日

No.20 (第1711回)



2025年01月07日

No.19 (第1710回)



2024年12月17日

No.18 (第1709回)

職業奉仕委員會

2025-2026年度 職業奉仕委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 高橋 琢
副委員長 浅川 清司
委員 佐藤 誠 瀬谷 雄一 中村 澄夫 計5名

【活動方針】

瀬戸隆海ガバナーの地区スローガン「時は今 ところ足元 そのことに 打ち込む命 永久の御命」、そして猪股真純会長のスローガン「踏み出そう！夢に向かって」に基づき、私たちは高い倫理観を持って仕事に取り組み、その姿勢を通して奉仕の精神を実践してまいります。

【前期事業報告】

1. 四つのテストの実践

新入会員には「四つのテスト」を配布し、奉仕への理解を深めていただきました。

また、令和 8 年 1 月 14 日 地区職業奉仕委員会 安 圭一総括委員長をお招きして、原案である英語版「四つのテスト」を改めて学ぶとともに、その本質への理解を図りました。

さらに、毎月第2例会にて「四つのテスト」を唱和し、奉仕の精神の理解と実践に努めてまいりました。

2. 他委員会との連携

青少年奉仕委員会との連携により、令和7年12月10日 薬剤師 根本ひろ美先生をお招きして、水戸農業高校学校インタークトクラブの生徒たちと一緒に『薬物乱用について』の卓話を聴講いたしました。

【後期事業計画】

1. 引き続き、毎月第 2 例会にて「四つのテスト」を唱和し、奉仕の精神の理解と実践に努めてまいります。

2 メンタルヘルスの推進

メンタルヘルスに関する外部皇話又は情報等を通じてメンタルヘルスの推進を行います。

3. 優良従業員及び優れた職業奉仕者の表彰

優良従業員・優れた職業奉仕者を推薦頂き、表彰いたします。

4 会員卓話

プログラム委員会と協力し、職業(生業)に沿った会員貢献話を企画いたします。

「奉仕の理念」(The Ideal of Service)

「奉仕の理念」(The Ideal of Service)
「決議23-34」はロータリーの奉仕の理念(Ideal of Service)を確定した
唯一の公式ドキュメントです



社会奉仕委員会

2025－2026 年度 社会奉仕委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 厚見 和則

副委員長 目黒 伸也

委員 佐々木 良一、飯塚 長、鹿志村 雅男 計5名

【前期事業報告】

1. 地域発展支援活動

- (1) 那珂市「いい那珂フェスティバル」の支援、協賛 10,000円
- (2) 東海村「村まつり、花火大会」協賛 10,000円、花火大会後の清掃活動 8月11日
- (3) 東海村社会福祉協議会にテレビを寄贈

2. 社会福祉施設支援活動

- (1) 那珂市児童養護施設「チルドレンズホーム」クリスマス会 10,000円 12月25日
- (2) 那珂市児童養護施設「若草園」クリスマス会 10,000円 12月21日

3. 地域環境活動

- (1) ロータリーの森整備活動 10月19日

【後期事業計画】

1. 社会福祉施設支援活動

- (1) 那珂市児童養護施設「若草園」外構工事 ロータリー財団地区補助金申請事業

青少年奉仕委員会

2025－2026 年度 青少年奉仕委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 大森 龍一

副委員長 高橋 琢

委員 小野瀬好良、鈴木 正人、中野 修生 計5名

【前期事業報告】

1. 地区青少年奉仕・ロータークト研究会 2025年7月27日(日)ホテル日航つくば
2. インターアクト年次大会 2025年8月8日(金)つくば国際大学
3. ポリオ根絶イベント 2025年10月26日(土)つくば市
4. インターアクト台湾研修 2025年12月
5. 職業奉仕と共同事業・外部卓話「オーバードーズや薬物について」12月10日(水)
6. 短期青少年交換 タイ王国 12月19日(金)~25日(木)海老沢詢子様

【後期事業計画】

1. ライラセミナー 2026年5月・水海道あすなろの里

国際奉仕委員会

2025-2026 年度 国際奉仕委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 橋本 壽郎

副委員長 桐嶋 健二

委 員 高橋 昭、中村 澄夫、藤澤 亮 計5名

【前期事業報告】

1. 地区セミナーへの参加(3 大奉仕セミナー)

令和 7 年 7 月 19 日(土) 奉仕プロジェクト研究会(ホテル テラス ザ ガーデン 水戸)

「この指とまれ」事業の提唱の 7 クラブの発表とラーニング方式による意見交換。

2. 世界社会奉仕(WCS)

「この指とまれ」提唱クラブの中からつくば学園 RC の“インドネシアの学生向け学用品支援プロジェクト”に協賛致しました。

(2820 地区独自のプログラム)賛助金:1 万円

ネパール支援については継続して考えていく。

(2 月 中村会員・海野会員がネパールを訪問する予定となっております)

【後期事業計画】

1. 国際奉仕総括委員長卓話

令和 8 年 2 月 4 日(水) つくば学園ロータリークラブ 村上義孝様へお願ひしております。

2. 地区セミナーへの参加 (3 大奉仕セミナー)

令和 8 年 2 月 28 日(土) 奉仕プロジェクトセミナー(L 'AUBE Kasumigaura)

3. 国際交流

2026 年ロータリー国際大会(6 月 13 日～17 日)台北への参加を募集する。

4. 青少年交流

国際理解と親善を推進するための方法として継続していきます。



ネパール位置

ネパール

公用語	ネパール語
首 都	カトマンズ
面 積	147,181km ²
人 口	2,913 万 7000 人
通 貨	ネパール・ルピー

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』



ネパール国旗

ネパール概要

ロータリー財団委員会

2025-2026 年度 ロータリー財団委員会 前期事業報告・後期事業計画

委員長 鈴木 正人

副委員長 桐嶋 健二

委 員 清水 繁、海老澤 康徳、藤澤 亮 計5名

【前期事業報告】

1. ロータリー財団研究会への参加を致しました。⇒2025年07月12日／ホテル日航つくば
講演「ロータリー財団の現状について」など
2. 地区ポリオイベント(世界ポリオデー2820)へ参加を致しました。
⇒2025年10月26日／つくばセンター広場
3. ロータリー財団セミナーに参加を致しました。 ⇒2025年11月29日／ホテル日航つくば
講演 1部「2820 地区財団の現状」
2部「ロータリー財団への理解と寄付の意義・認証とリソース」など
4. ロータリー財団月間にあたり、外部卓話 11月26日 例会 12:30分～
講師 北茨城ロータリークラブ ロータリー財団委員長 椿眞里様
5. 財団寄付地区年度目標 及び 進捗状況
 - ①年次寄付 : 150 ドル／人 1月振込み予定
 - ②ポリオ・プラス基金 : 30 ドル／人 1月振込み予定 合計 180 ドル／人 達成の見込み
 - ③恒久基金(ベネファクター) : (目標)クラブ1名以上 ⇒猪股真純会長8月度に1名達成
 - ④ポリオ・プラス・ソサエティ(PPS)会員 (目標)現会員+1名以上
⇒ 現在 海野宏幸会員 佐藤広道会員 +1名 猪股真純会長 9月30日日付 計3名
 - ⑤ポール・ハリス・ソサエティ(PHS) (目標)1名以上 ⇒ 現在中村澄夫会員

【後期事業計画】

補助金対象事業費の35%が補助される。1クラブ1事業

⇒ 現在 那珂市児童養護施設「若草園」外構工事

(予算 902,000円 → その内クラブ拠出金 586,300円) 引き続き実施



公益財団法人
ロータリー日本財団

米山記念奨学

2025-2026 年度 米山記念奨学会委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 島田 智和

副委員長 藤田 明英

委員 海野 宏幸、大部 泉、浦澤 精乘 計5名

【事業計画】

1. 米山記念奨学会の事業意義を会員全員へ理解してもらう。
2. 今年度の目標、特別寄付として年間 20,000 円/一人以上の目標達成をめざす。
3. 準世話クラブとしてマレーシア出身、ワン・ジンロンさんを迎える。

【2025-2026 年度前期活動報告】

1. 2025 年度米山記念奨学会オリエンテーション 4 月 12 日(土)
2. 米山記念館訪問 (奨学生のみ) 5 月 25 日(日)
3. 研究会 8 月 24 日(日)
4. 納涼例会(ワインデマミ)ワンさん参加 9 月 24 日(水)
5. 例会(米山奨学生卓話) 10 月 8 日(水)

【2025-2026 年度後期計画】

4. 新春の集い (奨学生のみ) 1 月 25 日(日)
5. 終了式 3 月 7 日(土)

【2025-2026 年度米山奨学金特別寄付の状況】

令和 7 年 12 月現在

15 名 277, 000円となります。

目標値に到達できるよう活動をしていきます。



米山梅吉氏(1868-1946)



米山梅吉記念館

クラブ戦略委員会

2025-2026 年度 クラブ戦略委員会 前期事業報告及び後期事業計画

委員長 海野宏幸

副委員長 猪股真純

委員 厚見和則 鶴田哲男 大越正彦 藤田明英 計6名

【前期事業報告】

・ロータリーの森 整備活動の茨城新聞への掲載で当クラブの活動周知をはかりました。
親睦活動面でも、1～5回を含めた親睦例会の開催、また分区内、他クラブの会員との懇親ゴルフ、周年行事への参加等で親睦促進を図ることができました。会員増強も3名の新会員を迎えたが、1名の退会者があり、2名の増強となっています。引き続き会員増強にご協力をお願いします。

【後期事業計画】

- ・前期に引き続き、各委員会の協力を得ながら取り組んでまいります。
- ・3 years rolling target で設定した目標をトレースし、計画達成に努めます。
- ・会員増強もあと1名となっていますが、退会防止にも取り組んで参ります。
- ・女性会員入会促進も喫緊の課題です。
- ・来年度の創立40周年記念式典にあたり、実行委員会と共に協力し、対応して参ります。
- ・クラブ優秀賞の受賞にむけ、戦略委員会家庭集会開催を企画します。

会計

2025-2026 年度 会計 前期事業報告及び後期事業計画

会計 佐藤広道

副会計 厚見和則 計2名

【活動方針】

猪股会長・鶴田幹事のもと、円滑な奉仕活動が行えるよう、事務局の協力を得ながら堅実に事務を遂行して参ります。

【前期事業報告】

上期(7月1日～12月31日)の収支を別紙のとおり報告いたします。

【後期事業計画】

各委員会の予算および支出を正確に把握し、クラブ運営を進める会長・幹事の指示のもと、柔軟に、迅速に処理して参ります。

※ 中間決算の詳細は、別紙(当日配布)をご参照願います。

会場監督

2025-2026 年度 会場監督 前期事業報告及び後期事業計画

会場監督 浅川 清司

副会場監督 高橋 琢 清水 繫 計3名

【前期活動報告】

クラブの例会が秩序正しく品位ある中でも、楽しい雰囲気 の例会であるよう務めました。

また、無駄のない支出を抑制するにつきましては、例会欠席者 の事前連絡実行されており、感謝申し上げます。

尚、後期の活動についても会員の皆様のご協力を頂きまして、より良い雰囲気づくりに心掛けて参りたいと思います。

次回例会:2月4日(水)12:30~

月間テーマ卓話 国際奉仕委員会 (橋本委員長)

国際奉仕委員長 村上 義孝様 (つくば学園RC)

例会を欠席する時は、必ず前日 12:00までに事務局まで連絡のこと

【クラブ会報・公共イメージ委員会】

委員長 桐嶋健二／副委員長 石井秀明／委員 大牟田弘文 佐々木良一 原嶋俊彦